



電力不足を乗り切るために

今年の夏は、昨年以上に電力不足による国民生活への影響が心配されることから、政府は「今夏の電力需給対策」の中で、7つの電力会社管内に対し、2010年度夏と比較して電力の消費を5〜15%抑える目標値を設定しました。この目標値を基に、全国各地において節電への取り組みが実施されます。

九州の電力事情

九州電力管内では、昨年の節電効果を見込んだとしても、供給力が不足し、電力の供給が厳しい状況になることが予想されます。

国は九州電力管内へ、7月2日から9月28日までの間、特に電力需要のひっ迫が予想される7月2日から9月7日までの平日（お盆期間8月13日から15日を除く）の午前9時から午後8時までに、平成22年度夏の実績から10%以上の節電目標を設定しました。

これを受けて、九州電力では前記期間の午前9時から午後8時までの間、消費者に対し、原則として昨年並みの7%以上の節電に向けて啓発活動を行い、このうち電力消費のピーク時間帯となる午後1時から午後5時までに、10%以上の節電を呼び掛けています。

市役所の取り組み

全国的に節電への意識と必要性が高まる中、市役所では、次のような取り組みを実施しています。

【室内照明利用の見直し】

使用していない室内と廊下の照明は可能な限り消灯しています。

庁舎1階の照明設備は、電力消費量が少ない環境配慮型に改修しました。

【その他】

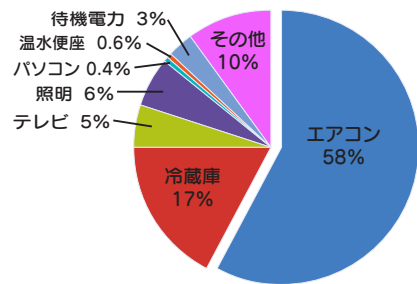
空調は設定温度28℃以上を遵守し、運転時間帯の制限を行っています。

また、会議室などの使用は消費電力のピーク時間帯を避けるよう取り組みます。

エレベーターの使用についても、2台のうち1台を一日おきの運転とし、階段の利用促進を行っています。

◆ 家庭（在宅世帯）における夏の昼間（午後2時頃）の電気機器の使用例

夏の昼間（午後2時頃）の電気機器の使用例
《在宅世帯の例》



【出典：資源エネルギー庁推計】

●その他にも、消費電力が大きい電気製品については、消費電力がピークとなる午後1時から午後5時を避けて使用するなどの工夫が効果的です。

- ・アイロン ・電気ポット ・電子レンジ ・ドライヤー ・トースター
- ・ホットプレート ・IHクッキングヒーター など

●熱中症に注意！

屋内でも熱中症にかかる場合があります。適切な温室管理や水分補給を行い、無理のない範囲で節電に取り組んでください。

◆ 家庭における夏の節電メニュー例

（経済産業省「夏季の節電メニュー」から抜粋）

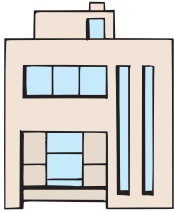
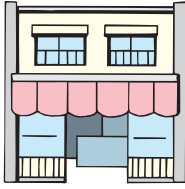
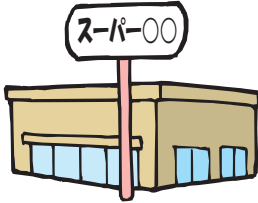

家庭の節電メニュー	
エアコン	室温を28℃にする。
	「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる。
	無理のない範囲でエアコンを消し扇風機を使用する。
冷蔵庫	設定温度を「強」から「中」に変え扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込み過ぎないようにする。
照明	日中は不要な照明を消す。

家庭の節電メニュー	
テレビ	省エネモードに設定し、画面の輝度を下げ、必要なとき以外は消す。
ジャー炊飯器	早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する。
待機電力	リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。



◆ 事業者の夏の節電メニュー例

(経済産業省「夏季の節電メニュー」から抜粋)

業種	オフィス	卸・小売店	食品スーパー	飲食店
電力消費の内訳	 <p>電力消費のうち、空調用電力が約48%、照明及びOA機器(パソコン、コピー機など)が約40%を占め、合わせると約88%となります。これらの分野の節電対策が特に効果的です。</p>	 <p>電力消費のうち、空調が約48%、照明が約26%、冷凍冷蔵が約9%を占め、合わせると約83%となります。これらの分野の節電対策が特に効果的です。</p>	 <p>電力消費のうち、冷凍冷蔵が約35%、空調および照明が約49%を占め、合わせると約84%となります。これらの分野の節電対策が特に効果的です。</p>	 <p>電力消費のうち、空調が約46%、照明が約29%、厨房機器などで約22%を占め、合わせると約97%となります。これらの分野の節電対策が特に効果的です。</p>
節電メニュー	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・執務エリアの照明を半分程度間引きする。 ・使用していない部屋などは消灯を徹底する。 <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内温度を28℃とする。 ・使用していない部屋などの空調を停止する。 <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長時間席を離れるときは、OA機器の電源を切るかスタンバイモードにする。 	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗の照明を半分程度間引きする。 ・使用していない部屋や不要な場所の消灯を徹底する。 <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗の室内温度を28℃とする。 <p>【冷凍冷蔵】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務用冷蔵庫の台数を限定、冷凍・冷蔵ショーケースの消灯、凝縮器の洗浄を行う。 	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗の照明を半分程度間引きする。 ・使用していない部屋や不要な場所の消灯を徹底する。 <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗の室内温度を28℃とする。 <p>【冷凍冷蔵】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務用冷凍・冷蔵庫の台数を限定、冷凍・冷蔵ショーケースの消灯、凝縮器の洗浄を行う。 	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用していない部屋や不要な場所の消灯を徹底し、客席の照明を半分程度間引きする。 <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗の室内温度を28℃とする。 <p>【冷凍冷蔵】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務用冷蔵庫の庫内には詰め込み過ぎず、庫内の整理を行い、温度調節などを実施する。

九州電力からのお知らせ

「緊急時の節電ご協力お願いメール」の登録をお願いします!

九州電力株式会社では、電力の消費が供給の限界に届く恐れがあるとき、あらかじめ登録した人の携帯電話に「緊急時の節電ご協力お願いメール」を配信します。

また、このメールへの登録1件につき100円が九州電力から東日本大震災被災地へ寄付されます。

今年の夏、節電への協力と一緒に被災地の支援に取り組んでみませんか。

メール配信には携帯電話メールアドレスの登録が必要となります。

携帯電話版ホームページ <http://kyuden.jp/>

パソコン版ホームページ <http://www.kyuden.co.jp/>

①特に節電をお願いしたい時間の直前(1時間前)にメールでお知らせします。



②メールが届いたら、エアコンを控えるなど、節電へのご協力をお願いします。